



## 〇〇 〇様 在宅療養移行報告書

### 【病状経過】主治医より

腫瘍の増大が少しずつ進んでおり、痛みも強くなってきています。オピオイドを使用し疼痛コントロールを図ることや、処方箋、薬の紛失を防ぐ目的で訪問薬剤管理指導の導入をお勧めしていますが、本人が納得しておらず、現在のところ導入に至っておりません。全身状態は比較的安定しており、アルコールの離脱症状もなく経過しています。急病や臨時往診もこれまでのところありません。

### 【介護保険サービス】

- ・訪問介護 2回／週(火・金)
- ・通所介護 2回／週(水・土)

### 【高齢者福祉サービス】

- ・配食サービス 2回／週

### 【医療保険サービス】

- ・訪問診療 1回／週
- ・訪問看護 1回／週



緊急時には鈴をならす！

### 【緊急時の連絡方法】あおぞらより

退院直後、緊急時の連絡方法について検討しました。緊急通報システムの導入を考えましたが、固定電話が繋がっていなかった為、携帯電話を利用することにしました。しかし、ご本人が初めて購入したばかりの携帯電話の操作に慣れておらず、ケアマネジャー、ヘルパー、医師、看護師等関係者全員で、訪問時に操作方法を伝え、練習し、ようやく使用可能となりました。さらに、喉頭部の病変により声が出せない事態も想定し、その時は当院があつらえた鈴を鳴らしてもらうことで〇〇様と判断し、緊急訪問することにいたしました。

### 【薬の管理】訪問看護より

医師や看護師等の説明があっても自己判断で止めてしまうことが多くあり、服薬管理(残薬の確認、薬のありかをさがす)をしています。本人からは「やりすぎなくらい薬の管理をきちんとしてくれる」と言われています。痛みについての相談や、主治医が伝えたことのフォローをしています。本人なりの自己管理ですが、退院直後に比べ改善しています。

### 【食事について】ケアマネジャーより

配食サービスを2回／日・週6日で開始しましたが、ご本人の好みのメニュー以外は断ってしまい、結果的にご自身で買物に行かれたり、ヘルパー対応となりました。1日何も食べずに飲酒だけの日も出てきたため、栄養摂取、入浴目的で2回／週デイサービスの利用を勧めました。初めに行かれたところは「人が多いから自分には合わない」とのことで、開設したばかりの少人数制のデイサービスを勧めたところ、本人も気に入り、今は「回数を増やしたい」と仰っています。

【あおぞらMSWより】 ご自宅に戻って良かったことはとの問いかけに「お酒が飲めること」と即答して下さいました。1日に飲む量も決めていて現在のところ守っているとのことでした。訪問診療時には暖房器具のない部屋のことを「冷蔵庫へようこそ」とユーモアに表現して下さいました。先日〇〇病院のMSWより〇〇さんの件で連絡があったと伝えたと、「気にかけてくれてありがたい」と〇〇病院の電話番号を聞かれたのでお伝えしています。生保CWの方も隔週で訪問してくださり、多くの方に支えられ在宅生活を維持されています。